ちば市民夢ステージ2024

千葉開府 since 1126 Road to 900

Coro & Soprano
コーラスとソプラノ with 松本ピアノ

映画、ミュージカル、ポップス等の懐かしい英語の歌を自分たちも原語で歌いたいと集まり立ち上げた混声合唱団です。ソプラノ歌手折田先生の丁寧な指導の下、楽しく・元気にをモットーに毎月２回集い歌っています。

♪ある愛の詩
♪美女と野獣
♪コンドルは飛んで行く　他

みつわ台北小学校PTA活動から始まりました女声コーラスです。メンバーを入替りながらも昨年40周年。毎週火曜の午後、みつわ台公民館でピアニスト常陸由紀先生ご指導のもと楽しく歌っております。

♪「サウンド オブ ミュージック」より4曲
「ハレルヤ」「エーデルワイス」他
♪小林秀雄　女声合唱曲集より
「飛騨高原の早春」「落葉松」

80代、人生これから
「薬漬け」より歌ってハッピーに!!
楽しく、明るく、合唱をしています。

♪日本古謡集
♪折り鶴
♪わたしと小鳥とすずと
♪秋の子　他

※演奏予定曲目は変更となる場合がありますので、ご了承ください。
※１団体約30分のステージを予定しております。

藤澤理恵（ソプラノ）
ピアノ伴奏：常陸由紀

♪ レオノーラのアリア（ヴェルディ作曲）
神を平和を与えたまえ
♪ まちぼうけ（山田耕筰作曲）
♪ 赤とんぼ（山田耕筰作曲）

声楽を小川順子、持田篤、中澤桂の各氏に師事。ピアノを近藤夏代、伊藤妙子、鈴木理恵の各氏に師事。東京音楽大学音楽学部音楽学科声楽専攻卒業。卒業後、多数の演奏会に出演。千葉市社会福祉協議団にてコーラス講座の講師、また千葉市にて後進の指導にもあたっている。

「松本ピアノ」は君津市出身の松本新吉が生み出した銘器

松本新吉
1865-1941
上総国周淮郡常代村出身
（現在の君津市常代）

明治期には「山葉・西川・松本」の３大ピアノメーカーとして名を馳せ、その音色は「スウヰ(イ)ート・トーン」（Sweet Tone）と呼ばれています。

♪公演で使用されるピアノ♪【昭和33年ころのピアノ】製造年：1958年頃/製造場所：八重原工場
鍵盤蓋のブランド名：MATSUMOTO&SONS　鍵盤数：88鍵　ペダル：2本

2代目松本新治氏の急逝の後、和子夫人がピアノ工場の跡を継ぎ、当時の職工とともに苦境を乗り越えていった。戦後の大不況の中、楽器修理や調律、ピアノ部品の製造を経て、ピアノ作りを再開し、注文件数の増加とともに、八重原工場が復活した。
この1958年（昭和33年）頃のピアノは、当時の八重原工場の職工が作った作品となる。なお、国内の調律先覚者である沢山清次郎氏が、八重原工場を訪れた際、ピアノの音色が良いことに感銘を受け、ブランド名を「Matsumoto」から「MATSUMOTO&SONS」とすることを提案し、1953（昭和28）年からこの銘となっている。

所蔵：君津市
協力：松本ピアノ・オルガン保存会

10月19日（土）
千城台コミュニティまつり同日開催
14時開場 / 14時半開演

入場無料

演奏中の入退場は自由ですが、周囲の皆様へのご配慮をお願いいたします。

千葉市若葉文化ホール
Chiba City Wakaba Culture Hall

千葉市若葉区千城台西 2-1-1
千葉都市モノレール千城台駅徒歩3分
駐車場の台数に限りがございます。
公共交通機関のご利用をお願いいたします。

会場 / チケット予約 / お問合せ 043-237-1911

チバノサト